

Map 3 地形

奄美群島の島々は、主にその成り立ちの違いから、山地のある「高島(こうとう)」と低く平らな「低島(ていとう)」に大別されます。

また、その地形的特徴により細かく着目し、「山」と「台地」の有無で分けられることもあります。奄美市立奄美博物館では、「山の島」と「台地の島」の①河川の有無、②森林の有無、③耕作地の有無に着目し、それぞれの島の「環境文化」の違いを整理しています。

奄美群島の地形的特徴による分類と「環境文化」の違い

大分類	高島 山の島		低島 台地の島	
地形的特徴	堆積岩・火成岩などから成る山地が優越する島		隆起サンゴ礁起源の石灰岩から成る平坦な台地が卓越する島	
小分類	山の島	山と台地の島	台地と山の島	台地の島
分類される島	奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島		徳之島	沖永良部島、喜界島、与論島
①河川の有無	地表面は堆積岩・火成岩から成るので、降雨は表流水となり、河川が発達する		隆起サンゴ礁に覆われた島で雨水は地下浸透が主だが、余多川、奥川、石橋川の3河川が存在する	
②森林の有無	山地があるので、森林に恵まれ、林業が発達する		大山、越山などの丘陵地性の「山」を中心に同心円状に森林が発達、残存する	
③耕作地の有無	山地に占有されているため、平坦地に恵まれず(土地の起伏が激しい)、耕作地が狭い		丘陵地と平坦地に恵まれ、広い耕作地が形成される	
地形区分	中起伏山地、小起伏山地	中起伏山地	—	—
山地	大起伏丘陵地	—	大起伏丘陵地	小起伏丘陵地
丘陵地	岩石台地(上位)	岩石台地(上位)	岩石台地(上位)	岩石台地(上位)
台地	三角州性低地	三角州性低地	三角州性低地	—
低地	—	—	—	—

—	大区分	小区分
	山地	中起伏山地
		小起伏山地
	丘陵地	大起伏丘陵地
		小起伏丘陵地
	台地	岩石台地(上位)
	低地	三角州性低地

[出典] ・地形区分 「20万分の1土地分類基本調査(地形分類図) 鹿児島県」(国土交通省) (https://nlftp.mlit.go.jp/kokjo/inspect/landclassification/land/l_national_map_20-1.html#prefecture46)
 ・市町村界 「国土数値情報(行政区域データ)」(国土交通省) (https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-v3_1.html#prefecture46)
 ・陰影 基礎地図情報数値標高モデル 10mメッシュ(標高)より作成
 ・背景図 地理院タイル(色別標高図)
 ・奄美市立奄美博物館編「博物館が語る奄美の自然・歴史・文化」 南方新社(2021)

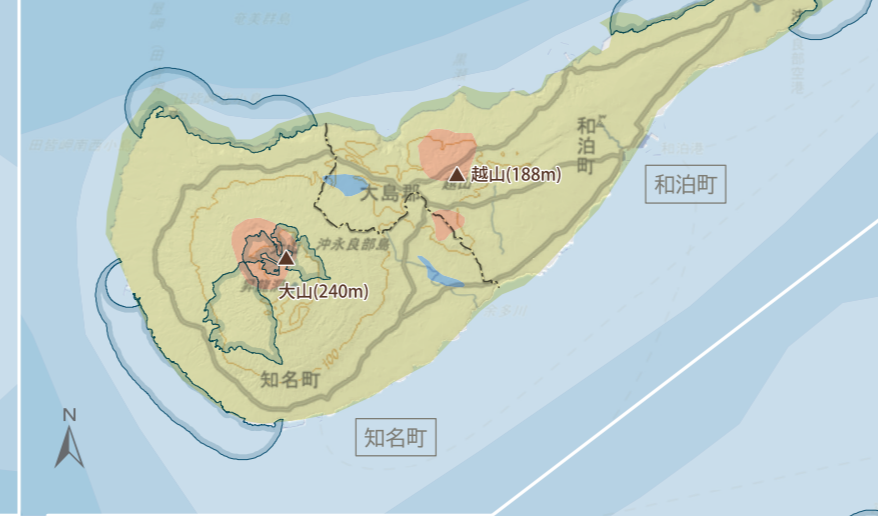


索引図

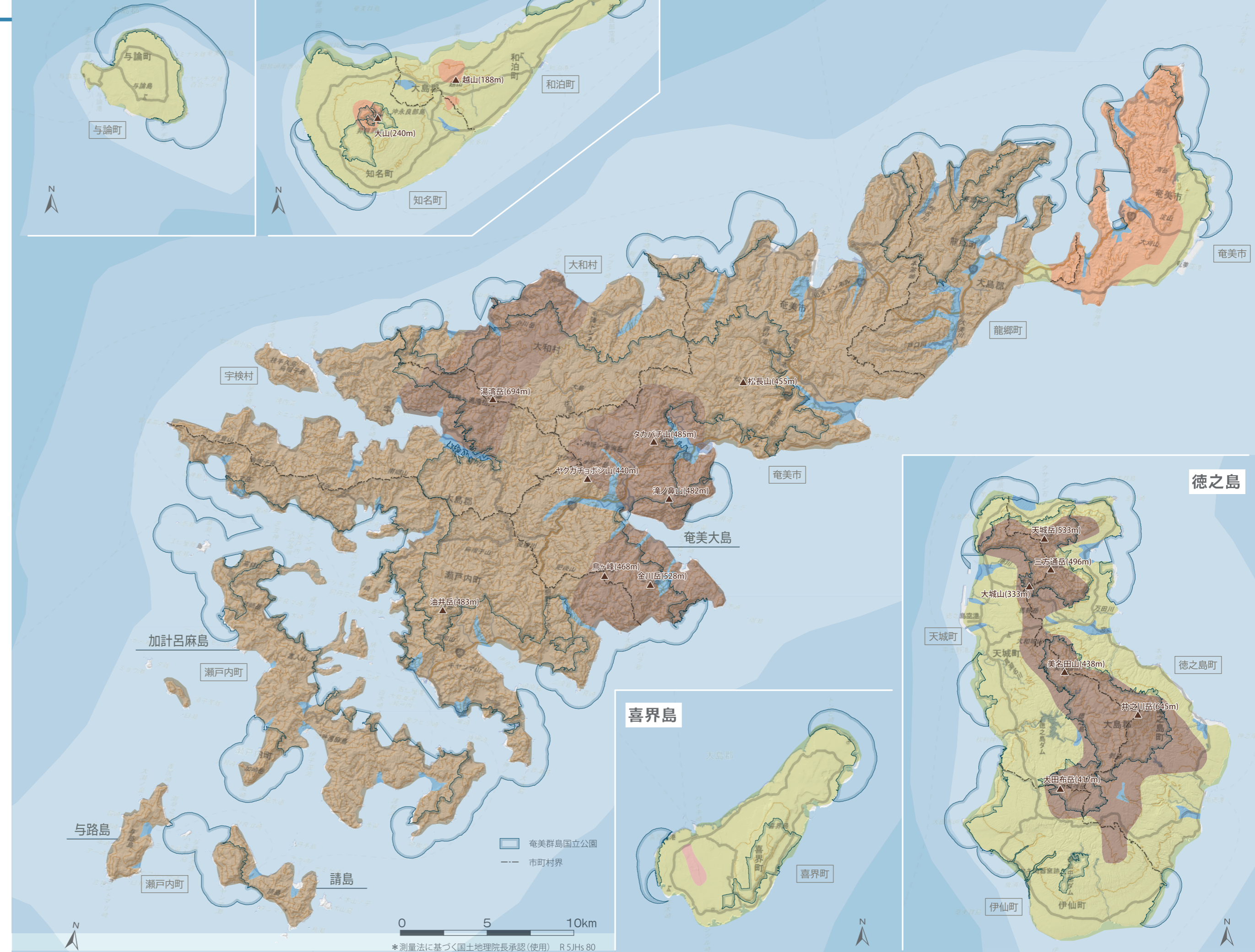
与論島



沖永良部島



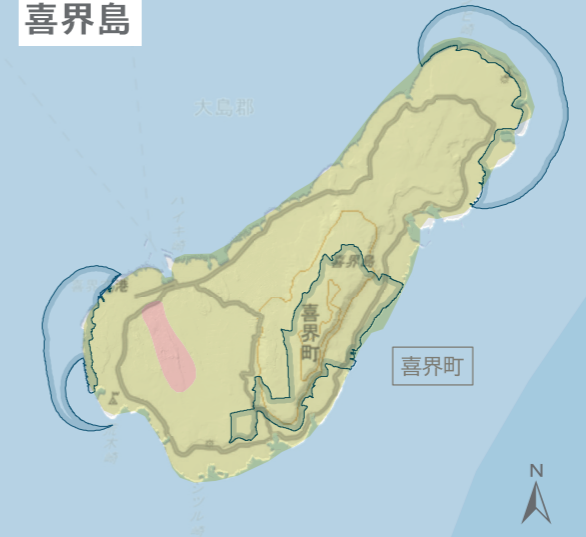
奄美大島・加計呂麻島・請島・与路島



徳之島



喜界島



08

*測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R5JHs 80
 出典元のデータの縮尺により、地図にずれや抜けが生じています

07